



つづき ゆきお
都築 幸夫 議員



ウォーキングで健康づくり（中央公園）

中央公園は、朝夕に町民がウォーキングやジョギングされ、健康づくりに利用されている。もっと多くの市民に利用してもらえるよう整備改修して、町民の健康増進を図る。

問 体に優しく、外周一
スの全天候型舗装を。
答 建設部 通常舗装の
2倍以上のコストがかかる
ため検討課題とする。
園内にゾーンを設け、
青空スポーツジムの設置

答 健康遊具のゾーンは考えていない。遊具の配置は検討。

問 夜でも安全安心の、街灯の増設を。

答 公園を安全に利用でき

道岡崎幸田線 歩道整備在

答 用地取得できる よう県を支援

答 町長	公約であり、民間の方を誘致し、様々なご意見も聞き、令和4年春までにはオープンしたい。
答 建設部長	園内の喫煙所の見直しを。 整備方針を検討していく中で考える
問 町長	中央公園を町民の健康づくり公園としての活用促進を。 町民に愛される都市公園に整備していく

県道岡崎幸田線の歩道整備事業の進捗状況と、今後の展開を問う。

問 県道岡崎幸田線の歩道整備を。

答 **建設部長** 用地一件の取得ができるよう県を支援していく。

問 現在、事業区間の進捗状況は。

答 岩堀交差点より北側、全体事業延長450m区間を、昨年度までに350mの整備を終えてい。

問 野場横落線交差点から北側の欠間交差点周辺の事業化を、並行して進められないのか。

答 通学路や周辺の交通状況、事業の状況を見ながら検討。

問 岩堀交差点は右折帯が設置されず、渋滞の原因になっている。地域の安全確保をどう進めるのか。

答 未買収区間を含めて道路の拡幅が必要。早期に用地買収できるように努める。

この区間が、未整備であることの町の考えは、県へ事業促進要望と、残用地をまとめるように地権者への調整を進める。県事業を、町としての働きかけ、協力は、どのようなものか。

問 中央公園を健康づくり公園に

一般質問



みずの ちよこ
水野 千代子 議員

エスディージーズ 町にふさわしいSDGs進めて

答 理念を周知し取り組みを進める



2030年末の目標達成 17項目

答　自転車は環境に優しい交
通手段で、身近で手軽な乗り
物として、子どもから高
齢者まで多くの人が利用し
ている。自転車事故を起し
た加害者に対し、高額な
賠償金の支払いを命じる判
決があることから以降を問
う。

問 自転車保険加入の促進を

答 条例化の取り組みを進めていく

答
町長 岡崎警察署管内の岡崎市と協調して、条例化の取り組みを進めていきたい。

来年4月までに豊田市が
制定を予定している。

SDGs「誰一人取り残さない」の理念に基づき、本町にふさわしい取り組みを進めていかないか。
町長 一般の方々にもSDGsの理念を周知し、本町の身の丈に合った取り組みをしていく。

問 自転車保険加入の義務化や条例を制定している市町村は。

答
教育部長 3中学校合
わせて5000人。自転車
安全運転パンフレットを
配り、安全運転の徹底を
図る。

に17件発生。すべて自動車との接触事故。中学校の自転車通学者数と利用者の交通安全指導を。